



“よさこいは くせになるかも いとをかし”

猛暑の続く 8 月 10 日・11 日の両日、ついによさこいデビューを果たしました。チームは「きらり」代表はなんと若草本校卒業生の小林海斗さんです。「28 よさこい」は県庁からスタート、いきなり聖地追手筋、30 分以上踊り続ける帯屋町をクリア、中央公園、駅前などで乱舞し、ラストはイオン高知、2 日目は 6 か所を巡り、最後は高知城で今年の夏が遅い青春とともに燃えつきたのでした。こんなに疲れているのに、いざ出番で曲がかかるとあら不思議、体が動けば心も弾む、そして踊り終えたあとの一体感、このお祭りの素晴らしさは、体験してみないとわからないものだ実感しつつ、朝まで爆睡しました。いつか若草の踊り子隊を率いて、参加することを夢見ながら・・・



日本の夏、研修の夏

昔々学校は「先生は夏休みがあつていいですねえ」などとよく言われたものですが、近年、は研修・修養に励む日々が一般的と言えます。教育センターでの研修はもちろんのこと、学校が主催する研修等についても、防災・安全関係、人権・進路関係、自立活動関係、教育課程・授業研究などなど目白押し、さらに最近は、免許取得のための認定講習も加わっています。研修以外の日には、会議や家庭訪問、進路相談会、サマースクール、補習、教材準備などなど、昔のように学校が閑散とする日はあまりありません。しっかりと専門性を充填し、2 学期からよりよい授業ができるよう、備えることが夏休みの学校の風景となっています。



受賞ラッシュ！

「第 31 回紙とあそぼう作品展」に出品した高知若草本校分校 4 校の作品が、そろって受賞・入選の快挙を果たしました。7 月 24 日に行われた表彰式では、代表者が出席し、喜びを分かち合いました。

学 校	作 品	受 賞
国立高知病院分校	風薫るぼくらの神楽	いの町長賞
若草本校(中 A)	3つの世界	高知県製紙工業会 理事長賞
子鹿園分校 (中高等部)	夢見るこじか動物園	審査委員長 奨励賞
若草本校(小1・2) 若草本校(高1C) 若草本校(高2E) 土佐希分(高2・3)	ぼくらのミックスジュース みんなで野球場へ行こう 海っていいなあ アジサイ	入選

また、春野町「あじさいフォトコンテスト」では、本校中学部 1 年生の田内君の作品がなんと第 4 席を受賞！まるでリオオリンピックのメダルラッシュのようですね。

中国・四国地区肢体不自由教育研究協議会 in 島根

7 月 28・29 日の両日、島根県浜田市において開催された、中国・四国地区肢体不自由教育研究協議会に参加してまいりました。

この研究大会は今年で 54 回という、養護学校の義務制以前から続く歴史ある大会で、中国四国地区の 9 県の肢体不自由部門を置く特別支援学校が実践を持ち寄り、研究協議を行うことをメインとした非常に意義ある研究協議会となっています。講演では、全国で唯一国立の肢体不自由特別支援学校である桐が丘特別支援学校長さんから、「肢体不自由教育における合理的配慮」との演題で最新の情報を得ることができました。その後の分科会で、高知若草本校から小学部の実践を発表し、取組についての研究協議と助言を得て、2 学期からの実践に大いに弾みがつく機会となりました。また、自立活動を主とする分科会では、土佐希望の家分校の取組が注目され、熱心な研究協議と活発な情報交換が行われました。

来年度は、中四国大会が全国大会を兼ねることとなり、山口県で開催されることが決定しています。本県はこの大会で実践発表に推薦されていますので、本・分校いずれかの取組が全国に知れわたることになるかもしれません。

